

# 放課後等デイサービス自己評価表

課後等デイサービス ハッピーテラス幸教室

2018年度

		チェック項目	取り組み状況・改善目標	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	適切ではあるが、利用人数やイベント時などに狭いと感じることがある。	7	1	0
	2	職員配置数は適切であるか	見守りや個別対応の必要性が高い子どもの人数により、配置基準より多くの職員を配置するようにしている。	7	1	0
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	入口に段差あるも、室内はトイレも含み段差なし。トイレは必要な介助をする際にも広さに問題なし。現在肢体不自由児等の該当者なし。今後受け入れる場合は、必要箇所をバリアフリー化したい。	5	2	1
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	現在は特定の職員が担当しており、常勤職員が全員参画できるよう、業務に取り入れていくよう検討中。	8	0	0
	5	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケートへの協力依頼は、配布時、通信、メールと3回行った。アンケート結果は全利用世帯にプリントして配布している。アンケートには保護者も関心を持って回答してくれており、回収率が84パーセントと高いので、保護者の意向を把握しやすく、結果は全職員で共有し業務改善につなげるよう、反省や励みにしている。	6	1	1
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	前年度は会社ホームページで、今年度からは会社とハッピーテラスホームページで公開。	6	1	1
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	現在外部評価は行っていない。今後検討していく。	2	2	4
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	本部研修、地域の連絡会、その他外部研修に都度適した職員が参加しており、研修の機会を得るための情報は、保護者からも頂いている。研修等の内容は毎月の定期勉強会で共有している。	8	0	0
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	保護者のニーズに偏らないよう配慮し、計画を作成している。	8	0	0
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	ハッピーテラス本部で推奨のアセスメントツールを活用し、まんべんなく子供の発達の状態や適応行動について保護者に確認している。	8	0	0
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	定期的に『トレーニング会議』を行っている。	7	1	0
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	活動が固定化しないよう本部によって作成された年間スケジュールのテーマをもとに、子供の当日の人数や状況、状態等に合わせ、プログラムを組んでいる。	6	2	0
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	休日や長期休暇においては、平日より更に子供がリラックスして活動できるように配慮しているが、そのため課題をきめ細やかに設定しづらい場合もある。	5	2	1
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	今年度は基本『集団活動』のみ行ってきたが、必要に応じて個別対応も行い、放課後等デイサービス計画もそれに依拠して作成してきた。次年度からは『個別活動』も行うため、即した計画を立てていく予定。	7	1	0
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	行っている。	8	0	0
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	行っている。	8	0	0
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	管理者が記録を正しくとるよう随時指導を行い、支援の検証・改善につなげるよう努めている。	8	0	0
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	利用者によって必要な時期が異なるが、少なくとも6か月以内(場合によっては1か月から3か月のこともある)にモニタリングを行い、個別支援計画を見直している。	7	1	0

		チェック項目	改善目標、工夫している点など	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	行っている。	8	0	0
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	サービス担当者会議に児童発達支援管理責任者が参画している。	7	1	0
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	可能な場合は、保護者において各学校の年間の行事予定等を頂くようにし、職員の適切な配置やイベント計画作成に活用している。	7	1	0
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	医療的ケアが必要な子どもを受け入れておらず、該当なし。	-	-	-
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	就学前の状況はアセスメント時に保護者から伺っており、今後は保育所や幼稚園とも情報共有していきたい。	4	3	1
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	まだ高校卒業生がおらず、該当なし。	-	-	-
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	川崎市内の『療育センター』とモニタリングへの協力等で連携あり。研修には、児童発達支援管理責任者が可能時に出席し、職員に共有している。	7	1	0
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	近所の公園で遊ぶ際、同じ学校の生徒や近隣住民の方が子供連れで来ていて、一緒に遊ぶことあり。近隣小学校でのふれあいの会に地域の子供と共に参加したり、支援学校での夏のイベントも参加し、定型の子供やボランティアとも交流した。	6	1	1
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	『川崎市 豊かな地域療育を考える連絡会』定例会へ毎月参加。	7	1	0
保護者等への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳、保護者送迎時や、電話、メール、面談時に共通理解が持てるよう、子どもの状況等について伝え合っている。	8	0	0
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	支援としての形はとっていないが、面談やお迎えの際に個別に相談には乗っている。	4	3	1
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	体験時、契約時、アセスメント時はもちろん、保護者から要請があれば適宜行っている。	8	0	0
	31	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	行っている。	8	0	0
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在保護者会等は行っていないが、必要性があれば検討したい。保護者から勉強会、研修、講演会などのお知らせがあれば、全保護者への資料配布や教室内の掲示等で協力している。	2	2	4
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	対応の体制は整備されており、必要時は迅速に対応している。	8	0	0
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月『さいわい通信』を発行し、随時『特別号』や必要なお知らせを文書で発信している。また、イベント等のお知らせは、直前にメールでも連絡している。子供には口頭で必要事項を連絡。	8	0	0
	35	個人情報に十分注意しているか	基本的には注意しているが、事務室を離れる際のPC管理等、さらなる配慮が必要。	7	1	0
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	連絡帳、電話、メール、面談等で、情報伝達に努めている。	8	0	0

		チェック項目	改善目標、工夫している点など	はい	どちらともいえない	いいえ
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	夏祭りやクリスマス会に家族(保護者や兄弟姉妹)で参加してもらったり、近隣のお店に協力依頼し、ハロウィンのお菓子を預けて子供たちがもらいに行かせてもらっている。	6	1	1
	38	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	契約時に周知しているが、理解が得られていない場合もあるようなので、都度対応していきたい。	8	0	0
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に避難訓練を行っている。	8	0	0
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	年間の研修計画に基づいて、必要な研修を行っているが、今後は『不適切な対応・言葉かけ』などについても、虐待につながらないよう学んでいくため研修に取り入れたい。	7	1	0
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	対象者がいるため、必要に応じて適宜行っている。	8	0	0
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	現在、食物アレルギーの対象者なし。	-	-	-
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	日々の振り返りで必ず当日のヒヤリハットの有無を確認し、あれば個別の支援記録に記載。事例に遭遇した職員がアクシデント(ヒヤリハット)報告書を作成し、事業所内で共有している。	8	0	0